



Non-Profit Organization

UNITED EARTH

Activity Report (2023 Issue)

カンボジア 井戸・トイレ建設支援

Well Drilling in Cambodia

カンボジア 子どもたちへの学習支援

Building Libraries in Cambodia

(子どもたちが絵本や物語に触れる機会を！)



カンボジアの農村地域では、雨水や溜め池の水を飲んで生活している方がたくさんいます。井戸・トイレ建設により安全な水へアクセスできる人を増やし、村の公衆衛生を改善し、生活レベルの向上、所得増加へとつなげます。

支援実績(2023年4月時点)

- ◆【2022年度】井戸33基を新たに支援。
2009年の支援開始以降、累計、井戸277基を支援することができました。
今まで1基の井戸を5家族ほどで使用していましたが、1基で1~2家族で使用していただけるようになり、地域の生活衛生面が大幅に改善されました。
- ◆【2022年度】トイレ3基を新たに支援(フリースクール一般家庭)
農村部の子ども達ひとりひとりがしっかりした学力を身につけ自立していけるよう運営されているフリースクール「ココナツスクール」にトイレ2基、設置支援を行いました。
年々入学希望が増え現在、250名が通っているにも関わらず、今までトイレが1つしかありませんでした。男女共用だったトイレも男女別になり、特に女の子は安心して学校に通うことができるようになりました。



カンボジアの子ども達が本に触れる機会を通じて人生の可能性を開いていくことを目的に、これまで3棟の図書館を建設。また、定期的な学習支援として新しい図書提供・子ども達の学習環境の改善等を行っています。(協力:株式会社マルエイ、コマニー株式会社)

支援実績(2023年5月時点)

- ◆ 3棟(計900万円相当)の図書館を建設し延べ900人の子ども達が利用できるようになりました。
- ◆ 新たに、現地小学校図書館へ絵本の追加支援を実施。(200冊)
- ◆ 自主学習が困難な子ども達が通うフリースクールへ遊具支援(遊具2台)



ケニア貧困自立支援

Relief Activities in Kenya

ケニアで 20 年間支援活動を展開されているNPO 法人「アフリカ児童教育基金の会」の塩尻ご夫妻を通して、チャリティCD「Catch The Peace - 絆 -」(約 2500 枚分)の収益金を活用し、マンゴー植林 1000 本、4t給水タンク、蚊帳の贈呈、井戸建設等を実施しました。

これまでの支援実績

- ◆ 80万人が住むと言われるキベララムで活動する現地青年団「Zulu」と清掃活動を実施。
- ◆ 乾燥地に1000本のマンゴーを植林し大型の井戸(200戸・1400人が利用)を建設。
- ◆ 深刻な干ばつにより、マラリアや食料不足で苦しむサンプル村に医療品と蚊帳、食料を提供しました。



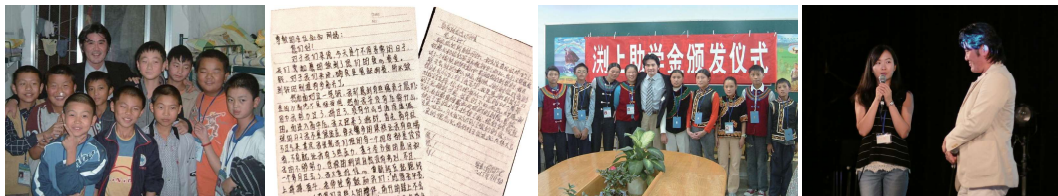
中国四川省涼山里親支援

Support Foster Parents in Sichuan, China

涼山での13年間の継続した支援で、これまでに合計 26 人の子どもたちの里親支援を実施。生徒の中には、中国の大学を卒業後、就職して自力で留学資金を貯金し、日本への留学の夢を果たして同志社大学大学院を卒業した人材もいます。

これまでの支援実績

- ◆ 2002年9月から涼山地域に住む子どもたちへの自立支援活動を始めました。
- ◆ 学費支援に留らず次世代を担う人材育成という観点から13年間で26人の子どもたちを支援しました。
- ◆ 現地への訪問や手紙を通じて心を交流を回り子どもたちの自立機会を様々な形で創造しています。



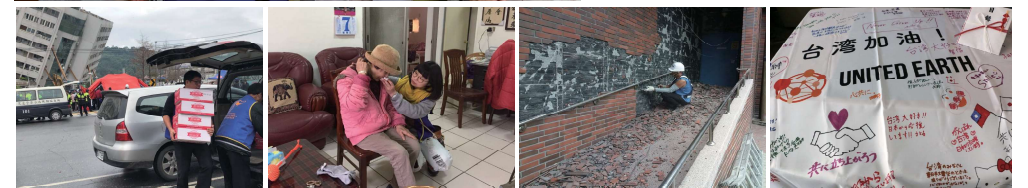
その他の海外支援活動

Other Social Activities in foreign Countries

台湾花蓮地震復興支援

花蓮地震(2018年)の被害に遭った民間団体に
総額約 200 万円を寄付

花蓮地震(2018年)の災害支援として、震度 7 の被害に遭った花蓮市を訪問し、建物が大きく損傷しているものの、行政からの補助では足りず、通常の活動ができない状況が続いていた 2 つの民間団体に約 100 万円ずつ、総額約 200 万円の寄付をさせていただきました。



フィリピン復興支援

台風30号(Haiyan)の被災者に 仮設住宅を寄贈

2013年11月に発生した台風30号(Haiyan ハイエン/被災者数400万人以上)により、大きな被害を受けたフィリピンへの仮設住宅支援を実施。2世帯の家族へ安心・安全な仮設住宅を寄贈しました。



ベラルーシ医療支援

チェルノブイリ原発事故の被害者に 医療物資を提供

チェルノブイリ原子力発電所4号炉で起きた原子力事故(1986年4月に発生)の影響に苦しむ子どもたちに、医療物資をはじめ、平和イベントを通じて全国から集まった777本のマフラーなどを届けました。



東日本大震災復興支援活動(2011年～)

Earthquake disaster Restoration Activities Assistance in East Japan



甚大が被害を受けた南三陸町

東 日本大震災発生直後から宮城県南三陸町に活動拠点を構え、2011年3月22日より本格的な復興支援活動を開始。阪神・淡路大震災の経験を活かし、全国から集まった延べ3万5000人のボランティア、企業、自治体などと連携し、長期的なビジョンを見据えた活動を展開してまいりました。

2018年実績

- ◆ 皆様から**約9900万円のご寄付**をいただき、震災復興支援に活用させていただきました。
- ◆ 震災復興支援活動に**延べ3万5000人のボランティア**の方々にご参加いただきました。
- ◆ 企業向け被災地スタディプログラムに**大手企業含む約60社・2100人**の方々にご参加いただきました。



復興支援活動の一部紹介(2011年～2017年)

ユニテッド・アースでは、震災後直ちに被災地へ赴き、緊急物資支援から心のケア、産業・雇用の創出など、全国から集まった延べ3万5000人のボランティアと共に、様々な復興支援活動を展開してきました。今後も産業復興を見据えた、継続的な支援を実施していきます。

① 発災10日後、被災地に入る



復興支援プロジェクトチームを結成。発災10日後に南三陸町に入り、災害ボランティアセンターの立ち上げサポートなどの支援を開始。物資搬入搬出センターの統括、総合受付を担当。

③ 南三陸町「福興市」を共催



地元産業の復興と活性化を願う「福興市」を商店街の経営者の方々と共に開催。地元の方々、協力店舗、NPO、ボランティアで運営。様々なアーティストも出演。(2011年4月～毎月最終日曜日に開催/各回約2万人来場)

⑤ 「語り部ガイド」をサポート



震災体験を語り伝える活動の先駆けとなった南三陸町の「語り部ガイド」プロジェクトをサポート。

⑦ 企業スタディプログラム



企業CSR活動の一環としてスタディプログラムを企画・運営。大手企業を含む約60社に実施(2016年3月実績)。

② 物資支援・義援金の寄付



心を元気にするための絵本・コミック・詩集・本など1万冊を寄贈するなど、様々な物資支援を行う。また、産業の復興、雇用の創出を目的として南三陸町へ義援金1000万円を寄付。

④ 「児童館」の設立を企画



カルチャー・コンビニエンス・クラブ株式会社様よりTポイント募金を活用した支援内容についてご相談を受け、児童館設立を提案。また、支援者の方々の寄付を活用し、子どもたちの玩具等を寄贈。

⑥ 南三陸町復興応援サイトを運営



被災地の状況や支援活動をリアルタイムに届けるため、「南三陸町復興応援プロジェクト」サイトを開設・運営。

⑧ 産業・雇用創出プロジェクト



宮城県登米市から認可を受け、緊急雇用創出事業の一環として、震災の影響で離職された方々の雇用支援を行う。

熊本地震復興支援活動(2016年)

Earthquake disaster Restoration Activities Assistance in Kumamoto, Japan

九州北部豪雨災害復興支援活動(2017年)

Heavy Rains and Flooding Disasters Restoration Activities Assistance in North of Kyusyu



熊 本地震発生直後に全国から募集した支援物資を、熊本県内に輸送(2tトラック約10台分)。4月24日から熊本県阿蘇市に活動拠点を構え、地元の方々や自治体と連携し、甚大な被害を受けた農業と観光業の産業復興といった長期的なビジョンを見据えた活動を展開しました。

主な支援実績

- ◆ 皆様から約**1000万円のご寄付**をいただき、震災復興支援に活用させていただきました。
- ◆ 震災復興支援活動に**延べ3500人のボランティア**の方々にご参加いただきました。
- ◆ 被災地スタディプログラムに**大手企業や学校などを含む15団体・300人**の方々にご参加いただきました。

九 州北部で発生した豪雨災害により多大な被害を受けた福岡県朝倉市に活動拠点を構え、基幹産業である農業(1次産業)の支援を中心に、近隣店舗や商業施設の復旧・復興サポートを含めた災害復興支援活動を展開。全国から延べ700人のボランティアの方々活動にご参加くださいました。

主な支援実績

- ◆ 皆様から約**200万円のご寄付**をいただき、復興支援に活用させていただきました。
- ◆ 災害復興支援活動に**延べ700人のボランティア**の方々にご参加いただきました。
- ◆ 甚大な被害を受けた農家を中心に、**約100トン**を超える土砂を撤去いたしました。



西日本豪雨災害復興支援(2018年)

Heavy Rains and Flooding Disasters Restoration Activities Assistance in western Japan

令和元年台風19号 栃木県鹿沼市災害復興支援(2019年)

Heavy Rains and Flooding Disasters Restoration Activities Assistance in Tochigi (Typhoon Hagibis)2019



西 日本豪雨災害の復興支援として、2018年7月19日より甚大な被害を受けた愛媛県宇和島市吉田町に活動拠点を構え、約2ヶ月に亘って支援活動を実施。JAえひめ南や自治体と連携し、土砂崩れの被害が大きい柑橘農家への産業復興支援を展開しました。

主な支援実績

- ◆ 皆様から**約650万円のご寄付**をいただき、災害復興支援に活用させていただきました。
- ◆ 災害復興支援活動に**延べ1400人のボランティア**の方々にご参加いただきました。
- ◆ **宇和島市とJAえひめ南に総額170万円を寄付し**現地の災害復興に役立てていただきました。

2019年10月に東日本を中心に全国を襲った台風19号の影響で全国各地に甚大な被害が発生しました。ユナイテッド・アースでは10月30日より栃木県鹿沼市に活動拠点(支援ベース)を構え、鹿沼市社会福祉協議会と連携し、産業の復興を念頭にした農家の復興支援に尽力してまいりました。

主な支援実績

- ◆ 皆さまから**約440万円のご寄付**をいただき、災害復興支援に活用させていただきました。
- ◆ 災害復興支援活動に**延べ500人のボランティア**の方々にご参加いただきました。
- ◆ 地元イチゴ農園の**復旧支援**、被災した**保育園へ物資の寄贈**を行いました。



令和2年7月豪雨災害支援・熊本 福岡 (2020年)

Heavy Rains and Flooding Disasters Restoration Activities Assistance in Kyushu July 2020



2020年(令和2年)7月3日~7月末にかけ、熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で集中豪雨による甚大な被害が発生。新型コロナウイルス感染症が流行する中、被災地にボランティアが入れない状況での災害支援となったため、被災自治体の遠隔地からでも可能な後方支援を展開しました。

主な支援実績

- ◆ 皆さまから約500万円のご寄付をいただき、災害復興支援に活用させていただきました。
- ◆ 大学生を中心とした学生支援チームを立ち上げ、避難所への物資支援・新型コロナウイルス対策用パーテーションを支援。
- ◆ 保育園、小・中学校 授業再開へ向けた物資支援、被災地の病院や飲食店への物資支援。
- ◆ 仮設住宅への食糧・防寒具を支援。



令和3年7月熱海市伊豆山土砂災害支援(2021年)

2021年(令和3年)7月2日より静岡県熱海市伊豆山にて大規模な土砂災害が発災し甚大な被害が発生いたしました。被災された方々の避難生活をサポートするため、日用品などの物資を避難所へ届けさせていただきました。

支援実績

- ◆ 長期的な避難所生活を余儀なくされている皆様へ日用品等の物資支援を実施



令和3年8月豪雨災害支援・佐賀県 (2021年)

2021年(令和3年)8月11日より停滞前線による大雨は、九州や中国地方を中心に特別警報が何度も発表され、各地に甚大な被害をもたらしました。被災地域の中から、令和元年九州北部豪雨災害で甚大な被害を経験し、再び被災された佐賀県佐賀市、武雄市の施設への物資支援を実施いたしました。

主な支援実績

- ◆ 障害をお持ちの児童向けデイサービスセンターへ、活動のための備品・学習教材等の支援
- ◆ 床上2メートルの浸水被害を受けた幼稚園へ子ども達の玩具・紙芝居等を
- ◆ 児童養護施設へ書籍・本棚等の支援



令和4年台風15号・静岡県静岡市支援(2022年)



2022年(令和4年)9月、台風15号の豪雨災害において、甚大な被害を受けた静岡県静岡市にて支援活動を進めさせていただきました。静岡市のこども園では、庭園に1メートルを超える泥水が浸水。園舎内でも床上30センチの浸水被害を受け、玩具やおもちゃ、絵本や紙芝居など多くの物が水に浸かり処分することになりました。子ども達が安全に楽しく遊べるよう紙芝居7冊と砂場メッシュシートをお送りさせていただきました。

令和4年8月豪雨災害・石川県小松市(2022年)



2022年(令和4年)8月4日~5日にかけて記録的な豪雨により大きな被害を受けた石川県小松市にUE石川事務局が中心となって支援活動を実施しました。ボランティアの行き届いていない農家さんの農地の中に入り込んだゴミ出し作業や、子ども食堂を通じた支援、UE-Cafe小松で繋がった市民・企業が連携したボランティア活動などに取り組みました。有事の際に、地域の絆が、大きな力になっていること、実践的な取り組みを推進できていることを実感する機会となりました。

その他災害支援活動

Other Support Activities

北海道地震支援 (2018年)

現地で災害支援に取り組む団体に
総額100万円を支援金として贈呈

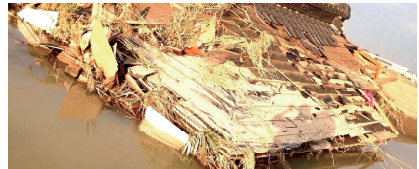
2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の復興支援として、一般社団法人いっぽん(発災後すぐに避難所支援、家屋清掃、炊き出しを実施)と安平町子ども未来義援金(安平町内の教育支援を目的として設立された団体)へ、皆様からお預かりした寄付金をお届けしました。



台風18号被災地支援 (2015年)

水害に遭ったブラジル人学校に
総額30万円を支援金として贈呈

2015年9月に発生した台風18号。多くの方が被害に遭われ、支援が届きにくく非常に困っておられた、ブラジル人学校「エスコラ・オブション」に総額30万円を寄付させていただきました。水害に遭った生徒の送迎バスの修理の費用に充てていただきました。



東北風土マラソン&フェスティバル

Tohoku Food Marathon & Festival



ユナイテッド・アースは「東北風土マラソン&フェスティバル」の実行委員会メンバーとして、イベントの立ち上げから運営まで全面的にサポートしています。今後も被災地の交流人口拡大を目指し、様々な取り組みを通じて復興・活性化をサポートしてまいります。

過去開催実績 (一部紹介)

- ◆ 2日間で国内外より約4万5000人の方が来場。
- ◆ イベントの経済効果は約2億8000万円と算出。
- ◆ 震災後の交流人口の拡大に向けた地方創生の取り組みとして受賞
「2015年度 グッドデザイン賞」
「2016年度 観光王国みやぎおもてなし大賞」



東北あいターン(移住サポート)

Tohoku I-Turn / Resettlement Support

MAIZURU SUNSET CRUISE & ENJOY!BRICK



震 災の影響で人口流出の激しい東北沿岸地域で、働くことを通して、街の復興に貢献する新しい取り組みを実施いたしました。今後とも全国の自治体と連携しながら、引き続き形を変え、地方移住の新たな取り組みを積極的に進めてまいります。

2018年5月時点の実績

- ◆ **全国から約130人の方々**がお試し移住に参加しました。
- ◆ 南三陸町への**移住定住者は20人**を超えています。
- ◆ **TV東京「ワールドビジネスサテライト」**や**NHK等**地方創生の新たな取り組みとして特集が組まれました。

移住転職ポータルサイト「**なびと〜nabito〜**」を開設
仕事紹介から移住サポートまで、地方でのスタイリッシュな暮らしを提案する <https://nabito.jp/>



ユ ナイテッド・アースが取り組む「地方再生プロジェクト」の動きとして、2020年11月に京都府舞鶴市の観光戦略のひとつである舞鶴湾を巡るナイトクルーズプロデュース事業※のサポートに関わらせていただきました。今後も自立循環型の新しい社会モデルの創造を目指し、様々な地域でプロジェクトを展開していきます。

2020年実績

- ◆ エシカルな未来”をテーマにした、音楽やフード、トークセッション等の野外イベントの開催
- ◆ 多々見舞鶴市長と洲上理事長による日本社会の未来を見据えたトークセッションの実施

※本事業は国がイオンシステムが受託



ひとり親世帯 応援プロジェクト

Support for single-parent families

次世代の社会起業家育成

Social Business Education for young generation

#コロナに負けるな
#力になりたい
#ご協力お願いいたします

コロナで生活が苦しい
ひとり親のみなさんを支えたい!



本プロジェクトは2020年春の新型コロナウイルス感染症の流行を機に「生活を送る上で困難な状況にあるご家庭を支援したい」との想いのもとスタート。コロナ禍で失業・収入減などで先が見えず、お子さんの食費に困っている等、深刻な問題を抱えているシングルマザー・シングルファザーの方々を応援するために、クラウドファンディングや支援者の方々から集まった応援金を元に、支援活動を実施いたしました。

主な講座実績

- ◆合計57家族、140名へ応援金の給付支援をすることができました。
- ◆下記の条件全てに当てはまるご家庭ごとに、職員が1軒ずつ面談させていただき「顔の見える支援」を大切に活動いたしました。
 - ・配偶者のいないひとり親の方
 - ・日本在住で20歳以下の子供と同居している方
 - ・年収240万円以下の方
 - ・コロナ禍で失業もしくは2020年2月以前と比べ月収が2割以上減少された方

支援先のご家庭からのメッセージ

Bさん
(お子様4名)
3番目の子が来年専門学校に進学、4番目が来月4月に小学校入学を迎えます。1番の悩みがランドセルです。保育園からランドセルのプレゼントが配られ、子どもたち同士でも何色にするかと話しています。これからの学校生活に期待が膨らんでいるので、ランドセルはお下がりではなく、新しく自分の好きな色のものを用意してあげたく、ランドセルの費用に使わせていただきます!! 支援金をいただき、買えるという安心感があります。今は娘と出かけた時にお店にランドセルの実物を見に行き、背負ってみたりと楽しんでいます!! 本当にありがとうございました!

Dさん
(お子様2名)
言葉で伝えきれないくらい、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ひとり親になり、色々な事がありすぎて人生を諦めそうになり、人を信用することが怖く、今回も信じていいのか、初めはこおったです。でも、相談させていただき、私の気持ちを最後まで聞いてくださり、理解いただけて、信じられないくらい嬉しかったです。つらいことはたくさんありますが、耐えることが苦しいことがありますが、毎日必ず笑顔で親子が過ごすようにしています。いただいた支援金は、大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます。

Eさん
(お子様1名)
支援金をいただき、ありがとうございます。誠に感謝しております。母子家庭にとってとても有り難い助けとなりました。今年はとにか入学時に分かるお金が大きかったのでこのような支援があるととても大変助けになりました。国の手当てだけではどうしても補えない金額なので、このような団体の力はとても素晴らしいと思います。今後も、このような支援の輪が様々な形で広がっていく事を期待しております。有難うございました。

Cさん
(お子様2名)
この度はご支援、大変ありがとうございましたm(_ _)m。普段でも母子家庭で子育てしていく事が大変だと思いましたが、コロナで追い討ちが分かり、今回の支援金で子どもの冬制服やすぐ大きくなる靴など購入出来て大変感謝しております。本当にありがとうございます。子ども達にも日々、感謝の気持ちを忘れないように育てていきたいと思っています。



次世代を担う人材育成の取り組みとして、2013年4月より、様々な大学・高校と連携し「ソーシャルアントレプレナー実践学」を開講。ソーシャルビジネスの要諦を体験学で学び、「考え方」と「実践力」を育みながら「心」と「実践」の両面を高めるプログラムを展開。授業を通じて具体的な社会貢献活動も実施しています。

主な講座実績

- ◆年間30回の講義を約4年間実施しました。
- ◆講座受講者数は延べ320人。
- ◆実施先:同志社大学(京都)、天理大学(奈良)、山口大学(山口)他。



UE-Cafe (市民参加型社会貢献プロジェクト)

The place you exchange your ideas and together we build up

Peace Flame Movement

Nuclear Disarmament Candles-hope for a more peaceful future



大阪で開催したUE-Cafe



石川で開催したピースフレームムーブメント

UE-Cafeは、3ヶ月に1度のペースで定期開催している市民参加型社会貢献プロジェクトです。関西・関東を中心に5年間で約5000人が参加し、対話交流しながらアイデアを創発。海外自立支援、被災地支援、地域活性化、平和推進等、具体的なプロジェクトを立ち上げています。

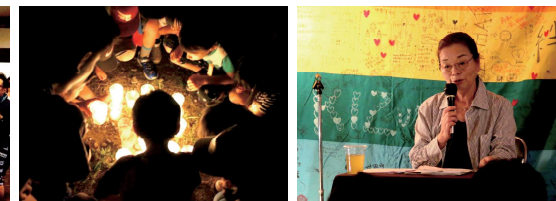
過去開催実績(一部紹介)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| <開催日> | <会場> |
| ◆ 2015年 8月25日 | 【滋賀】U★STONE |
| ◆ 2017年 8月 5日 | 【広島】club cream hiroshima |
| ◆ 2018年 6月15日 | 【大阪】am HALL |
| ◆ 2018年 10月19日 | 【東京】Nagatacho GRID |
| ◆ 2018年 12月20日 | 【石川】コマニー株式会社 |
| ◆ 2019年 3月 8日 | 【福岡】ライブハウス Gate's7 |
| ◆ 2020年 10月 6日 | 【静岡】田原市 オンライン |
| ◆ 2021年 3月12日 | 【石川】小松市 オンライン |
| ◆ 2021年 7月16日 | 【本部】オンライン |
| ◆ 2022年 12月16日 | 【大阪】Pumpkin Rocks |
- コロナ禍を経て大阪では3年ぶりとなるUE本部主催のUE-Cafeを開催。世界情勢が緊迫する中、今、社会で何が起きているのか、何を学び、対話をしていくことが大切なのか、様々な想いやビジョンを共有する時間となりました。
- | | |
|----------------|--------------|
| ◆ 2022年 8月25日 | 【石川】コマニー株式会社 |
| ◆ 2022年 12月12日 | 【石川】コマニー株式会社 |
- 石川事務局では、「UE-Cafe小松」を半年に1回ペースで定期的に開催。2017年の初開催以降、これまで12回開催し、この5年間、定期的に開催することで着実に地域のコミュニティを作り上げてきました。

ピースフレームムーブメントは、戦後75年以上燃え続けた原爆の残り火(平和の火)をキャンドルに灯し、老若男女問わず全国各地で平和について考える市民参加型の平和ムーブメントです。「平和の火」に触れることで、平和への思いを実践に移すきっかけを生み出しています。

過去の開催実績

- ◆ 47都道府県 **全国58会場**でキャンドルナイトを開催。
- ◆ 参加者: **約1700人**。
- ◆ **メディア掲載8社**(NHK広島、中国新聞、朝日新聞等)。
- ◆ 2019年 親子で学ぶ平和を願うワークショップを実施
会場:星のふるさと公園(星の村)
- ◆ コロナ禍の開催となった2020年・2021年・2022年は
石川事務局主催のオンラインピースフレームムーブメント開催
- ◆ 後援: 広島市、長崎市、日本非核宣言自治体協議会
公益財団法人 広島平和文化センター



ソーシャルイノベーション災害研修

Training to learn Disaster recovery support and Social innovation

最新情報はホームページやSNSで配信中

Social Activities are continuously updating on our website and SNS



経営を通じて社会問題の解決を目指すソーシャルイノベーションとユニテッド・アースが培ってきた有事の際に必要な復興支援活動のメソッドを活学し、組織的実践ができる人材の育成を目指す研修。メンバーが全国で繋がり、実践をすることで「個人」や「一組織」では解決できない様々な社会問題の解決を目指します。

災害復興メンバー 1万人構想に向けて

- ◆ 少人数制の合宿プログラムとして2017年9月より開始。
- ◆ 今後、本プログラムを全国各地で主催運営できる公認トレーナーを全国に50人育成する予定です。
- ◆ 本プログラムの受講者1万人を目指して全国各地で展開しています。

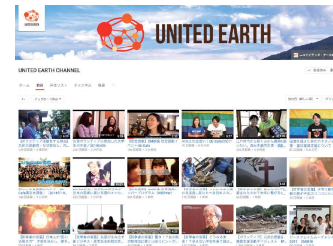


公式Youtubeチャンネル

UNITED EARTH CHANNEL

検索

チャンネル登録はこちら



UNITED EARTHのSNSをフォロー!



Facebook



Instagram



各種ご寄付受付ページ

寄付受付 ユニテッドアース

検索

ご寄付の受付はこちら

